

王様のしっぽ (1949)

メディア 映画 アニメ

ジャンル

製作国 日本

色彩 B&W

時間 33分

初公開日 1949/10/

【解説】

異才アニメーター・瀬尾光世が日本漫画映画社で企画製作した、当時（1949年）としては大作の中編アニメ。

狐の王国に王子が誕生。だが王子には、あるべきハズのシッポが無かった。これを気にかけた重臣たちは、国民の狐全員に、今後シッポを王子の前で見せてはならないとお告げを出した。そうとは知らぬままシッポが無いのを当たり前に育つ王子だが、やがて彼はこのカラクリに気がついてしまい……。

「裸の王様」ほか『アンデルセン童話』の諸編を下敷きにした内容。当時としては多数のアニメーターと作画枚数を導入し、その一方、資金難で何度も中座しかけたもののどうにか完成。さらに47分の本編を33分にカットして公開を待っていたが、内容が左翼的（当時の言葉で「アカ」）だと配給の東宝に認定され、オクラ入りの憂き目にあった。瀬尾はこれを理由にアニメ界を去り、そんな多くの逸話を残す作品である。

【クレジット】

演出	瀬尾光世
企画	鈴木康文
原作	いわさき・たろ
脚本	いわさき・たろ
	瀬尾光世
撮影	喜多村保
作曲	高木東六
声の出演	小山源喜
	七尾伶子
	加藤道子